



平成24年11月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年7月2日  
上場取引所 大

上場会社名 株式会社オプトエレクトロニクス  
コード番号 6664 URL <http://www.opto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 俵 政美  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 志村 則彰

TEL 048-446-1181  
配当支払開始予定日 —

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第2四半期の連結業績 (平成23年12月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第2四半期	4,313	2.5	329	87.3	292	256.9	207	157.9
23年11月期第2四半期	4,207	△14.2	175	△28.8	81	△45.2	80	△58.4

(注) 包括利益 24年11月期第2四半期 395百万円 (145.3%) 23年11月期第2四半期 161百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年11月期第2四半期	31	48	—	—
23年11月期第2四半期	12	21	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年11月期第2四半期	13,375		4,147		31.0	
23年11月期	12,654		3,764		29.7	

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 4,147百万円 23年11月期 3,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年11月期	—	—	0	00	—	—	2	00	2	00
24年11月期	—	—	0	00						
24年11月期 (予想)					—	—	5	00	5	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想 (平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,000	0.7	577	△5.6	450	10.8	320	△16.3	48	65
	～ 9,400	～ 5.2	～ 630	～ 3.1	～ 500	～ 23.2	～ 360	～ △3.2	～ 54	73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日 (平成24年7月2日) 公表いたしました「平成24年11月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年11月期 2 Q	6,578,000株	23年11月期 2 Q	6,578,000株
② 期末自己株式数	24年11月期 2 Q	－株	23年11月期 2 Q	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年11月期 2 Q	6,578,000株	23年11月期 2 Q	6,578,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。また、実際の業績は業況の変化等により大きく異なる可能性があります。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

（四半期決算説明会資料の入手方法）

当社は、平成24年7月4日（水）にアナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は、開催終了後速やかに当社ホームページ（<http://www.opto.co.jp/>）に掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループは前年同期比で増収増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、43億13百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

セグメントの内訳を示しますと、日本では14億66百万円（前年同期比1.7%増）となりました。米国では7億70百万円（前年同期比0.3%増）となりました。欧州・アジア他では20億77百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

利益面では、営業利益が3億29百万円（前年同期比87.3%増）となりました。主な要因は売上増の他、販売費及び一般管理費が60百万円減少したことによるものです。

また、経常利益は2億92百万円（前年同期比256.9%増）となりました。

四半期純利益は、2億7百万円（前年同期比157.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は133億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億21百万円増加いたしました。主な要因は現金及び預金の増加6億97百万円、商品及び製品の増加5億64百万円、受取手形及び売掛金の減少1億63百万円、流動資産その他の減少1億98百万円、建設仮勘定の減少1億27百万円等によるものです。

負債は92億28百万円となり前連結会計年度末と比較して3億38百万円増加いたしました。主な要因は長期借入金の増加16億57百万円、短期借入金の減少10億73百万円等によるものです。これは取引金融機関からの資金調達、長期的資金の調達へと大きく移行したことによるものです。

なお、純資産は41億47百万円となり前連結会計年度末と比較して3億82百万円増加いたしました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は27億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億98百万円増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は2億11百万円の収入（前年同期は2億23百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益2億92百万円の計上の他、減価償却費2億81百万円の計上、売上債権の減少額2億23百万円、たな卸資産の増加額5億9百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は51百万円の支出（前年同期は3億98百万円の収入）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出49百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は4億54百万円の収入（前年同期は5億58百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入26億円、長期借入金の返済10億68百万円、短期借入金の減少10億23百万円等によるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、平成24年4月6日に発表した修正の予想数値に対し、売上面では予定通り、利益面ではやや予想を下回ったものの、ほぼ計画に近い値で推移いたしました。

平成24年11月期連結業績予想につきましては、レンジ形式により予想数値に幅を持たせることといたしました。つきましては売上高90～94億円、営業利益は5億77百万～6億30百万円、経常利益は4億50百万～5億円、四半期純利益は3億20百万～3億60百万円に予想数値を変更いたします。

## 2. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,019,465	2,716,636
受取手形及び売掛金	1,898,417	1,734,900
商品及び製品	2,088,377	2,653,085
仕掛品	—	9,386
原材料及び貯蔵品	1,473,782	1,489,639
繰延税金資産	34,871	58,533
その他	833,901	634,968
貸倒引当金	△68,058	△51,578
流動資産合計	8,280,757	9,245,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,989,074	1,942,115
機械装置及び運搬具（純額）	162,817	148,485
工具、器具及び備品（純額）	602,681	605,528
土地	553,740	553,740
リース資産（純額）	9,509	8,387
建設仮勘定	227,585	100,184
有形固定資産合計	3,545,408	3,358,442
無形固定資産		
その他	537,494	495,309
無形固定資産合計	537,494	495,309
投資その他の資産		
投資有価証券	2,922	2,672
繰延税金資産	134,902	118,495
その他	185,158	187,271
貸倒引当金	△32,136	△31,956
投資その他の資産合計	290,846	276,482
固定資産合計	4,373,749	4,130,235
資産合計	12,654,506	13,375,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,689,124	1,558,758
短期借入金	3,758,687	2,685,433
1年内返済予定の長期借入金	1,257,184	1,181,316
1年内償還予定の社債	60,000	160,000
未払法人税等	34,831	37,072
設備関係支払手形	5,845	4,587
賞与引当金	—	61,300
その他	472,157	410,638
流動負債合計	7,277,830	6,099,107
固定負債		
社債	160,000	30,000
長期借入金	1,359,947	3,017,622
繰延税金負債	30,517	30,517
その他	61,730	51,254
固定負債合計	1,612,194	3,129,393
負債合計	8,890,025	9,228,500
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	942,415	942,415
資本剰余金	843,056	219,136
利益剰余金	3,182,868	4,000,735
株主資本合計	4,968,339	5,162,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△606	△856
為替換算調整勘定	△1,203,252	△1,014,123
その他の包括利益累計額合計	△1,203,858	△1,014,979
純資産合計	3,764,481	4,147,307
負債純資産合計	12,654,506	13,375,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
売上高	4,207,844	4,313,948
売上原価	2,702,030	2,714,773
売上総利益	1,505,814	1,599,175
販売費及び一般管理費	1,329,850	1,269,508
営業利益	175,963	329,666
営業外収益		
受取利息	1,786	7,591
為替差益	—	34,629
受取地代家賃	3,050	5,295
貸倒引当金戻入額	—	961
その他	3,828	2,842
営業外収益合計	8,665	51,321
営業外費用		
支払利息	95,863	88,027
為替差損	6,764	—
固定資産除売却損	21	808
その他	139	77
営業外費用合計	102,788	88,912
経常利益	81,839	292,075
特別利益		
貸倒引当金戻入額	777	—
固定資産売却益	70,672	—
特別利益合計	71,450	—
特別損失		
投資有価証券評価損	7,930	—
特別損失合計	7,930	—
税金等調整前四半期純利益	145,360	292,075
法人税、住民税及び事業税	64,388	95,208
法人税等調整額	663	△10,236
法人税等合計	65,051	84,972
少数株主損益調整前四半期純利益	80,308	207,102
四半期純利益	80,308	207,102

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	80,308	207,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,110	△249
為替換算調整勘定	79,267	189,128
その他の包括利益合計	81,378	188,879
四半期包括利益	161,687	395,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,687	395,982



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	145,360	292,075
減価償却費	274,789	281,486
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17,540	△19,496
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,844	61,300
受取利息及び受取配当金	△1,786	△7,591
支払利息	95,863	88,027
為替差損益 (△は益)	1,170	△10,722
固定資産除売却損益 (△は益)	△70,816	808
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,930	—
売上債権の増減額 (△は増加)	54,102	223,989
たな卸資産の増減額 (△は増加)	74,584	△509,964
仕入債務の増減額 (△は減少)	△290,691	△162,092
その他	11,615	128,121
小計	337,506	365,941
利息及び配当金の受取額	1,786	7,591
利息の支払額	△94,041	△88,059
法人税等の支払額	△57,966	△74,392
法人税等の還付額	35,758	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	223,044	211,080
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,000	△3,000
定期預金の払戻による収入	15,611	1,000
有形固定資産の取得による支出	△86,572	△49,496
有形固定資産の売却による収入	475,668	—
無形固定資産の取得による支出	△1,826	—
その他	—	130
投資活動によるキャッシュ・フロー	398,881	△51,366
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	238,486	△1,023,930
長期借入れによる収入	30,000	2,600,000
長期借入金の返済による支出	△637,144	△1,068,193
社債の償還による支出	△180,000	△30,000
配当金の支払額	—	△13,156
リース債務の返済による支出	△9,773	△10,097
財務活動によるキャッシュ・フロー	△558,431	454,623
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,984	83,833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	95,478	698,171
現金及び現金同等物の期首残高	1,476,115	2,018,465
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,571,594	2,716,636

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,442,530	768,082	1,997,231	4,207,844	—	4,207,844
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	449,201	10,357	62,898	522,457	(522,457)	—
計	1,891,732	778,439	2,060,129	4,730,302	(522,457)	4,207,844
セグメント利益	15,770	23,253	130,057	169,081	6,881	175,963

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,466,410	770,259	2,077,277	4,313,948	—	4,313,948
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	577,147	28,081	73,535	678,764	(678,764)	—
計	2,043,557	798,341	2,150,813	4,992,712	(678,764)	4,313,948
セグメント利益又は損失 (△)	162,281	△37,105	217,883	343,059	(13,392)	329,666

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

連結子会社Opticon Sensors Europe B.V.が、「欧州」のみならず「アジア他」に対する販売及びその管理活動も行っていることから、第1四半期連結会計期間から、同一の経営管理下の販売拠点について集計した数値をもとに経営判断を実施しております。これに伴い、従来「欧州」と「アジア他」に区分していた報告セグメントについて、「欧州・アジア他」に集約しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間において用いた報告セグメントにより区分して記載しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年2月23日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を623,920千円減少し、その他資本剰余金へ振り替えました。また、同日付で、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を623,920千円減少し、繰越利益剰余金へ振り替えました。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。